

1. 建学の精神

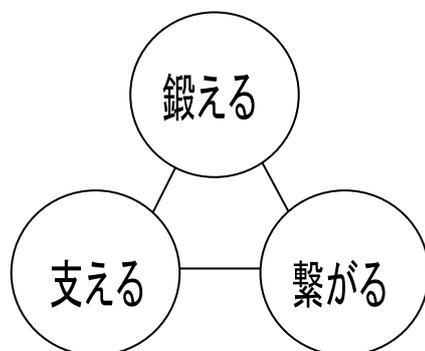
教育・文化を通して地域社会、国家の発展に寄与する

2. 教育目的

本校は、学校教育法（昭和22年法律第26号）第124条及び第125条の規定に基づき、高等学校教育の基礎の上に工業関係、商業実務関係及び文化教養関係の知識と技能を授ける専門課程を設置し、人格の陶冶をはかり、社会に貢献し得る人材を養成することを目的とする。

3. 教育目標及び計画

「入学～卒業後まで、多面的・長期的な教育支援を行い、
『面倒見の良い学校づくり』を実践する。



(1) 「鍛える」

現代社会、特に地元産業が求める「即戦力となる人材」の輩出を目的に、資格・能力・知識を身につけさせ、各分野の「スペシャリスト」を育成する。

(2) 「支える」

教育効果を最大にするために「学生と教職員との信頼関係」を確立し、教職員全体で学生の支援にあたることで、コミュニケーション能力が高く、自ら学ぶことのできる学生を育成する。

(3) 「繋がる」

希望する就職へ繋がるために、資格や技能の他に「社会的常識やマナー、コミュニケーション能力」を備えた明るく健康で建設的な意思をもって行動できる人材を育成する。

学生との繋がりを大切にし、卒業後の再就職まで支援していく。

(4) 「国際人の育成」

本校は、国際情報ビジネス専門学校、国際介護福祉専門学校と、いずれも『国際』を校名に冠する学校である。視野の広い、国際的に物事を考えられる、人間性と感覚を育成する。

4. 校長名、所在地、連絡先等

校長名 大森 義紀
所在地 栃木県宇都宮市大通り1丁目2番地5～6号
連絡先 TEL 028-622-8110

5. 学院、学校の沿革、歴史

- 1985年 学校法人TBC学院設立
宇都宮市に「国際情報ビジネス専門学校（専門課程）」を開校
- 1989年 「国際情報ビジネス専門学校（高等課程）」を開校
- 1990年 大田原市に「大田原情報ビジネス専門学校（専門課程）」を開校
- 1991年 小山市に「国際テクニカルデザイン専門学校（専門課程）」を開校
- 1992年 小山市に「国際テクニカル調理師専修学校（高等課程）」を開校
- 1995年 「大田原情報ビジネス専門学校」から「専門学校国際スクールオブビジネス」に校名変更
- 1996年 「国際情報ビジネス専門学校（高等課程）」の今泉校舎完成
「国際テクニカル調理師専修学校」から「国際テクニカル調理師専門学校」に校名を変更し、調理分野の専門課程を設置
「専門学校国際スクールオブビジネス（高等課程）」を開校
- 1999年 宇都宮市に「国際介護福祉専門学校（専門課程）」を開校
「国際情報ビジネス専門学校」に「メイク&スタイリスト学科」を開設
- 2005年 宇都宮市に「国際ファッションビューティ専門学校（専門課程）」を開校
宇都宮市に「国際ペット総合専門学校（専門課程）」を開校
- 2006年 宇都宮市に「国際ティビィシィ看護専門学校（専門課程）」を開校
小山市に「国際テクニカル美容専門学校（専門課程）」を開校
- 2007年 「専門学校国際スクールオブビジネス」から「国際自動車・ビューティ専門学校」に校名変更
- 2008年 「国際テクニカルデザイン専門学校」から「国際テクニカルデザイン・自動車専門学校」に校名変更
- 2012年 宇都宮市に「国際テクニカル調理師専門学校宇都宮校」を開校
宇都宮市に「国際テクニカル理容美容専門学校」を開校
「国際情報ビジネス専門学校（高等課程）」から「国際TBC高等専修学校」に校名変更
- 2016年 「国際テクニカル調理師専門学校」から「国際TBC調理・パティシエ専門学校」に校名変更

6. 各学科等の教育

(1) 入学者数、入学定員、在籍総数

学科名	コース名	入学定員	入学者数	在籍総数
デジタルクリエイター	CG・ゲーム・アニメ・映像・Web イラスト・まんが エキスパート	40	19	44
ゲーム・アプリクリエイター	ゲームクリエイター アプリクリエイター	20	15	30
情報処理	プログラマー システム運用エンジニア ネットワークセキュリティエンジニア システムエンジニア 高度ITエンジニア（高度専門士）	40	21	59
国際ホテル観光サービス	トラベル総合 ホテル・サービス 英語ホスピタリティ	20	11	20
介護福祉		30	10	17
こども		40	23	72
こども保育		20	14	25

(2) 進級・卒業要件等（成績評価基準、卒業・修了の認定基準等）

- 1) 通年の成績評価が全てC以上であること。
- 2) 各コースにより指定された認定試験に合格すること。（該当する場合のみ受験）
- 3) 各コースにより指定された基準検定を取得すること。
- 4) 各科目それぞれ70%以上の出課率であること。
- 5) 学費、その他学校納付金の納入が完了していること。

(3) 取得を目指す資格・検定等、及び実績

【デジタルクリエイター学科】

資格・検定名称	基準検定	2023 年度合格者数
AFT 色彩検定 2 級	○	13
WEB クリエイター能力認定試験	○	12
FPhotoshop クリエイター能力認定試験	○	4
Illustrator クリエイター能力認定試	○	4

【ゲーム・アプリクリエイター学科】

資格・検定名称	基準検定	2023 年度合格者数
Oracle Java	○	8

【情報処理科】

資格・検定名称	基準検定	2023 年度合格者数
基本情報技術者	○	21
Oracle Java	○	36

【トラベルホテル学科】

資格・検定名称	基準検定	2023 年度合格者数
国内旅行業務取扱管理者	○	9
総合旅行業務取扱管理者	○	3

【介護福祉士学科】

資格・検定名称	基準検定	2023 年度合格者数
介護福祉士	○	9

【こども学科】

資格・検定名称	基準検定	2023 年度合格者数
保育士	○	22
幼稚園教諭 2 種免許	○	17

【こども保育学科】

資格・検定名称	基準検定	2023 年度合格者数
保育士	○	18
幼稚園教諭 2 種免許	○	18

(4) 授業科目等の概要

<https://www.tbc-u.ac.jp/disclosure/>

情報公開 3～16 の 別紙様式 4(3)に記載

7. 教職員名及び教職員数

校長	1名	大森	義紀
副校長	1名	三浦	哲夫
教務部長	2名	上野	照正
		山谷	秀和
教務部長代理	1名	尾崎	正明

デジタルクリエイター学科	専任教員	3名
	非常勤講師	8名
ゲーム・アプリクリエイター学科	専任教員	2名
	非常勤講師	2名
情報処理科	専任教員	5名
	非常勤講師	2名
国際ホテル観光学科	専任教員	1名
	非常勤講師	5名
介護福祉学科	専任教員	3名
	非常勤講師	11名
こども学科	専任教員	5名
	非常勤講師	15名
こども保育学科	専任教員	5名
	非常勤講師	15名

8. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育への取組状況

- 1) ボランティア活動への積極的参加
- 2) 地域清掃活動の実施

(2) 実習・実技等の取組状況

<https://www.tbc-u.ac.jp/disclosure/>

情報公開 3～16 の 別紙様式 4(2)2 に記載

(3) 就職支援等への取組支援

1) 「就職実務」

授業に組み込み、就職についての心構え・就職活動について・履歴書エントリーシートの記入方法・面接指導・礼法訓練・SPI 対策などを学習し、就職活動の支援を行う。

2) 就職模擬面接

就職活動が本格化する前に校内で就職模擬面接を実施。服装・立ち居振る舞い・言葉遣い等を指導。

3) 就職指導室の設置

就職活動相談や求人票や過去の試験状況などが閲覧できる就職指導室を設置。

4) 専任の就職相談員の配置

就職室に専任の就職相談員を配置。就職の斡旋や相談などを行う。

5) 外部講師を招聘し、就職研修の実施

就職専門の外部講師を招聘し、各学科に合わせた就職研修を行う。

6) 卒業前研修の実施

一泊二日でビジネスマナー、グループエンカウンターを行い、社会人としての心構え等身につけさせる。

7) 卒業生の就職の斡旋

再就職を希望する卒業生は就職部がバックアップし、無料相談を受けることができる。

(4) 様々な教育活動・教育環境

【学校行事】

	学校行事
4月	入学式・オリエンテーション・健康診断
5月	避難訓練・スポーツフェスティバル
6月	
7月	学校祭・夏休み
8月	
9月	国内研修旅行・前期期末試験・秋休み
10月	後期開始・卒業前研修
11月	就職研修・避難訓練
12月	研修旅行・冬休み
1月	研修旅行・学科校外研修
2月	期末試験・春休み
3月	卒業式

【学科行事】

4月	
5月	
6月	
7月	公務員受験対策合宿（公務員総合学科）
8月	国家試験対策合宿（情報処理科）
9月	校外研修（デジタルクリエイター学科・ゲーム・アプリクリエイター学科）
10月	
11月	
12月	海外研修旅行（トラベルホテル学科）
1月	校外研修（情報処理科） スポーツ大会（デジタルクリエイター学科・ゲーム・アプリクリエイター学科）
2月	卒業進級作品展示会（デジタルクリエイター学科）
3月	

9. 学生の生活支援

(1) 学生支援の組織

クラス担任制にて授業運営。個人面談、保護者面談等で学生の把握、指導を行っています。また、学習指導部、生活指導部、就職指導部を設け、月1回以上のペースで活動し、学校の質の向上、退学防止、就職率の向上に努めています。

(2) 学生支援への取り組み状況

1) 進路・就職に関する支援体制について

- ・就職指導部と担任によるサポート体制
- ・インターンシップを実施
- ・就職研修を実施（面接指導、就職の心構え、履歴書添削）
- ・総合学習と位置付け、卒業前研修を実施（就職の心構え、礼法指導、グループ研修）

2) 学生相談に対する体制について

- ・入学後すぐに担任による面談を実施（全員）
- ・夏休みに3者面談を実施（希望者）
- ・必要に応じて校長、副校長との面談

3) 学生に対する経済的な支援体制について

- ・公的奨学金を利用可能
- ・状況、条件により学費の分納、延納を認める
- ・入学金以外に入学時期に支払う学費の支払いを延納・分割での支払いを可能にする制度あり

4) 学生の健康管理について

- ・毎年定期健康診断を実施

5) 保護者との適切な連携について

- ・夏休み3者面談、学生状況により保護者面談を実施

6) アルバイトの斡旋について

- ・アルバイト求人を公開

7) アパートの斡旋について

- ・提携不動産業者によるアパートの斡旋

8) 卒業生への支援体制について

- ・卒業後就職サポートあり

9) 高校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みについて

- ・高校生職場体験の受け入れ
- ・バス見学会の実施
- ・キャリア教育事業支援

10. 学生納付金・就学支援

(1) 学生納付金の取り扱い

■入学金 全学科 100,000 円

※合格発表日の約1週間後までに金融機関から振り込みにて納入

■授業料・施設設備費（年額）

学科・コース名	授業料	施設設備費	合計
デジタルクリエイター学科	600,000 円	270,000 円	870,000 円
ゲーム・アプリクリエイター学科	600,000 円	270,000 円	870,000 円
情報処理科	600,000 円	270,000 円	870,000 円
国際ホテル観光サービス学科	600,000 円	220,000 円	820,000 円
介護福祉学科	600,000 円	230,000 円	830,000 円
こども学科	600,000 円	230,000 円	830,000 円
こども保育学科	600,000 円	230,000 円	830,000 円

※納入後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合には3月末日までにお知らせください。

入学金を除いた学費については返還いたします。

※学費の納入は1年分一括納入が原則ですが、1年分を2分割にて納入することもできます。

※1回目学費3月20日まで、2回目学費8月20日までに納入（1年次、2年次、3年次）

■その他納入金

1) 補助活動費（年額）

150,000 円～390,000 円

- 教科書代、教材費、行事費、実習費および学生共済等の諸経費
- 個人により異なる検定等の費用については別途納入となります
- 学科またはコースにより金額が異なります

2) 研修旅行積立金

- 入学年次の5月から2年次の10月まで毎月15,000円を口座振替にて積立
- 旅行先については設定のコースから選択していただきます

(令和5年度実績：沖縄・九州・四国・大阪)

(2) 修学支援

- 1) 家族割引制度
- 2) 家賃支援制度
- 3) 自動車通学駐車料金補助制度
- 4) アパート紹介制度
- 5) 表彰制度
- 6) TBC奨学金

1 1. 財務状況

<https://www.tbc-u.ac.jp/disclosure/>

情報公開 17 に記載

1 2. 学校評価

自己評価・学校関係者評価の結果

下記のアドレスにて情報公開

<https://www.tbc-u.ac.jp/disclosure/>

情報公開 0～1 に記載

学校関係者評価委員

役職	名 前	所 属	種別
委員	和氣 悟志	アップデート株式会社 代表取締役	企業等役員
委員	鈴木 則之	一般社団法人栃木県情報サービス産業協会 人材育成委員長	企業等役員
委員	村上 敏成	バップエンタープライズ有限公司 代表	企業等役員
委員	高橋 英基	コムスタ 代表	企業等役員
委員	木内 裕祐	一般社団法人 e スポーツとちぎ 代表理事	企業等役員
委員	寺本 拓也	ANSER. M. GAMING 代表	企業等役員
委員	大橋 努	有限会社 大橋酒店 代表取締役	企業等役員
委員	野沢 恭久	商工会議所中小企業相談所 所長兼経営支援部長	企業等役員
委員	小田島 建夫	栃木県防衛協会 副会長	企業等役員
委員	森 雄二	北関東総合警備保障株式会社 人事部副部長	企業等役員
委員	吉川 成彰	株式会社国際ツーリストサロン	企業等役員
委員	緒方 秀徳	一般社団法人宇都宮観光コンベンション協会	企業等役員
委員	青柳 辰巳	栃木県介護福祉会	企業等役員
委員	齋藤 和孝	株式会社照和	企業等役員
委員	山中 康彰	栃木県済生会宇都宮病院	企業等役員
委員	海野 仁昭	宇都宮市私立保育園協会	企業等役員
委員長	伊勢崎 栄子	しらゆり幼稚園	企業等役員
委員	真尾 和明	株式会社 A・S・Continue 代表取締役社長	卒業生
委員	船戸 洋一	みのりの会 会長	PTA
委員	落合 榮夫	寺町自治会 副会長	自治会

※任期 令和 6 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

1.3. 国際連携の状況

留学生入学規定（募集要項）

<出願資格>

- ①外国において通常の課程による12年間以上の学校教育を終了した方
- ②日本語教育施設（日本語教育振興協会による認定校）で6ヵ月以上の日本語教育を受けた方
- ③日本語の基礎的な能力（日本語能力試験2級、または3級程度）を習得している方
- ④毎日登校し、まじめに学習する方、また日本の法律及び本校の学則を守れる方

<出願書類>

（当学院日本語学科卒業生）

- ①入学願書（当校所定のもの）
- ②誓約書

（当学院日本語学科卒業生以外の方）

- ① 入学願書（当校所定のもの）
- ② 最終出身学校の卒業証明書、及び成績証明書（その他学歴が証明できる書類でも可）
- ③日本語教育施設の卒業証明書または卒業見込み証明書（コピー不可）
- ④日本語教育施設の出席証明書及び成績証明書（コピー不可）
- ⑤日本語能力試験合格者は認定書のコピー
- ⑥パスポート及び外国人登録証（コピー後即返却）
- ⑦誓約書
- ⑧入学願書副申書

<入学方法>

- 願書受付期間 令和6年10月1日（火）～令和7年3月31日（月）
- 選考日 入学願書提出後、随時
- 選考方法
 - ①書類審査
 - ②面接
 - ③日本語能力テスト 60分
 - ・筆記 45分（文章・語彙・読解・文法）
 - ・ヒアリング 15分
 - ④作文試験 10分
- 選考料 20,000円（ただし、学校長による推薦の場合は無料）

<入学金・学費・補助活動費>

- 入 学 金 全コース 100,000円
 - *TBC 学院日本語学科卒業生は免除
- 学 費 学費は授業料年額（60万～70万円）と施設設備費を合わせたものです。
※留学生（留学 VISA の方）は授業料の半額（30～35万円）が免除。ただし
期日までに一括納入ができない場合は、免除の対象外となります。
- 補助活動費 教科書、教材費、諸費用のことです。昨年実績をもとに1年分を概算で仮払い
していただき、令和7年 5月30日（金）までに精算します。